

第5部. 総評及び代表者による全体の評価と見直し

1. 平成27年度実績に対する総評

【自らの環境負荷を低減させる取り組み】

- 温室効果ガス総排出量は、平成27年度までに公共施設の新設及び改修等もあり、指定管理者制度導入施設を除いて基準年度より0.8%減少しました。
- 温室効果ガス総排出量を全施設の建物面積で割った温室効果ガス総排出量に係る原単位は、基準年度の原単位と比較して11.6%減少しました。
- 温室効果ガス要因別排出量のうち、二酸化炭素の排出には電気使用による排出量が全体の3割弱を占めていました。日頃の節電に関する意識と利用者への呼びかけにより、施設数が増加しても、基準年度比で約1.1%の増加にとどまりました。
- 公共施設における水道使用量及び市全体の一般廃棄物量は減少傾向にあります。今後とも市民・事業者向けに節水・ごみ削減等の省エネ活動の周知を図っていきます。
- グリーン購入適合調達率は全体の平均値が94%でした。紙類・文具・事務用品においては基準年度に比べて大幅に増加し、照明器具は省エネ製品であるLEDの導入が進んでいます。

【地域の環境保全・創造に向けた取り組み】

- 「谷津・里山保全プロジェクト」では、年2回の自然観察会で22名、30名、里山楽校は11名、里山シンポジウムで75名の参加があり、都市化が進みつつある八千代に残された自然の魅力について周知しました。
- 「バイオマス・ビオトーププロジェクト」では、廃食油の回収を市内の公共施設で実施しました。
- 「地球温暖化対策プロジェクト」では、省エネ活動の促進を図るため、グリーンカーテンの紹介やエコクッキングの実施の他、住宅用太陽光発電設備103件、家庭用燃料電池システム（エネファーム）14件及び太陽熱利用システム2件に対し補助金を交付しました。
- 「エコツアープロジェクト」では、八千代市はたるの里づくり実行委員会と共催し、環境だけでなく土地利用・農業・歴史・市民活動などの広域的な関わりについて学びました。

【その他】

- 環境関連法規の遵守状況では、各施設及び関係課において遵守し、環境汚染の予防に努めました。
- 環境目標では、各部署の業務における目標を設定しました。公民館や図書館等では利用者に節電・節水の呼びかけや環境に関するイベントを、保育園や学校では子どもたちに環境意識を持ってもらえるよう環境学習を実施しました。結果がB判定の部署が多数ありましたが、より良い市民サービスを提供するため、継続的に取り組むよう努めます。

2. 代表者による全体の評価と見直し

●環境方針

これまでの取り組み状況や現状を踏まえ、平成27年10月に環境方針の見直しを行いました。今後も、八千代市全体の環境負荷の低減及び地域の環境保全に向けた取り組みを効率的に推進できるよう、環境方針に基づいた研修の充実等により、全職員への周知徹底を図っていきます。

●環境目標

エコアクション21による環境マネジメントシステムの運用も8年目になり、節電・節水・ゴミの削減・グリーン購入の推進等から、各所属の業務に即した環境目標(市民への啓発・書類の電子化・都市緑化等)を掲げるよう、内部環境監査(ヒアリング)等を通じて、環境への負荷を減らす取り組みを推進しています。結果が未達成の部署も多いですが、継続的に対応していき、今後も、第4次総合計画に掲げる環境指標や第2次環境保全計画の指標を達成するため、市民サービスの充実に意識しながら各事業における目標設定を推進していくよう努めます。

●再生可能エネルギー・省エネルギー設備導入の推進

平成27年4月に複合施設「市民ギャラリー」と「中央図書館」が開館し、太陽熱利用システムを設置、天空光や高断熱化の設計をされています。さらに八千代台東小学校、八千代中学校を改修し、太陽光発電システムを設置しました。

また、市民対象に住宅用省エネルギー補助金も交付し、太陽光発電・燃料電池システム・太陽熱利用の普及促進を実施しました。

●今後へ向けて

平成27年11月に開催されたCOP21において採択され、平成28年11月に発効した「パリ協定」で、国は温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比26%削減を掲げ、前向きに取り組むことを表明し、平成28年5月には地球温暖化防止に向けた政府実行計画を策定しました。八千代市でも率先実行計画の取り組みをエコアクション21のPDCAサイクルを活用した結果、職員一人一人の節電・節水意識の向上とともに、使用量の削減を達成できた項目がありました。

今後は、公共施設の修繕や改修、建替が予定されているため、再エネ・省エネ設備の積極的な導入に取り組んでいきます。

あわせて、八千代市として地球温暖化防止を推進していくためには、市役所だけでなく市民、事業所の省エネルギー・低炭素社会に向けた取り組みが不可欠です。第4次総合計画に掲げる「環境共生都市をめざして」、「エコアクション21」を活用しながら環境意識の普及・啓発に努めていきます。

平成29年1月24日

八千代市長

秋葉 就一

資料 1

＜温室効果ガス排出量の算定に関する排出係数＞

			平成21年度		平成27年度	
ガソリン [kg CO ₂ /ℓ]			2. 3217		2. 3217	
灯油 [kg CO ₂ /ℓ]			2. 4895		2. 4895	
軽油 [kg CO ₂ /ℓ]			2. 5850		2. 5850	
A重油 [kg CO ₂ /ℓ]			2. 7096		2. 7096	
L P G [kg CO ₂ /kg] / [kg CO ₂ /m ³] ※			2. 9989 / 6. 21		2. 9989 / 6. 21	
都市ガス [kg CO ₂ /m ³]			2. 2340		2. 2340	
電気 [kg-CO ₂ /kWh]			実排出係数	調整後排出係数	実排出係数	調整後排出係数
	東京電力(株)		0. 418	0. 332	0. 505	0. 496
	PPS	丸紅(株)	0. 501	0. 412	0. 482	0. 487
		(株)F-Power	0. 352	0. 352	0. 454	0. 398
		ミツロコグリーン エネルギー(株)	-	-	0. 466	0. 498
一般廃棄物の焼却 [kg CO ₂ /t] / [kg CH ₄ /t] / [kg N ₂ O/ t]			2765 / 9. 5×10 ⁻⁴ / 5. 67×10 ⁻²		2765 / 9. 5×10 ⁻⁴ / 5. 67×10 ⁻²	
自動車の走行量			メタン [kg CH ₄ /km]	一酸化二窒素 [kg N ₂ O/km]	メタン [kg CH ₄ /km]	一酸化二窒素 [kg N ₂ O/km]
	ガソリン・L P G ／乗用車		1. 0×10 ⁻⁵	2. 9×10 ⁻⁵	1. 0×10 ⁻⁵	2. 9×10 ⁻⁵
	ガ ソ リ ン	バス	3. 5×10 ⁻⁵	4. 1×10 ⁻⁵	3. 5×10 ⁻⁵	4. 1×10 ⁻⁵
		軽自動車	1. 0×10 ⁻⁵	2. 2×10 ⁻⁵	1. 0×10 ⁻⁵	2. 2×10 ⁻⁵
		普通貨物車	3. 5×10 ⁻⁵	3. 9×10 ⁻⁵	3. 5×10 ⁻⁵	3. 9×10 ⁻⁵
		小型貨物車	1. 5×10 ⁻⁵	2. 6×10 ⁻⁵	1. 5×10 ⁻⁵	2. 6×10 ⁻⁵
		軽貨物車	1. 1×10 ⁻⁵	2. 2×10 ⁻⁵	1. 1×10 ⁻⁵	2. 2×10 ⁻⁵
		特種用途車	3. 5×10 ⁻⁵	3. 5×10 ⁻⁵	3. 5×10 ⁻⁵	3. 5×10 ⁻⁵
	デ イ ー ゼ ル	乗用車	2. 0×10 ⁻⁶	0. 7×10 ⁻⁵	2. 0×10 ⁻⁶	7. 0×10 ⁻⁶
		バス	1. 7×10 ⁻⁵	2. 5×10 ⁻⁵	1. 7×10 ⁻⁵	2. 5×10 ⁻⁵
		普通貨物車	1. 5×10 ⁻⁵	1. 4×10 ⁻⁵	1. 5×10 ⁻⁵	1. 4×10 ⁻⁵
		小型貨物車	7. 6×10 ⁻⁶	0. 9×10 ⁻⁵	7. 6×10 ⁻⁶	0. 9×10 ⁻⁵
		特種用途車	1. 3×10 ⁻⁵	2. 5×10 ⁻⁵	1. 3×10 ⁻⁵	2. 5×10 ⁻⁵
廃棄物の 埋立処理場 [kg CH ₄ /t]	食物くず	145		145		
	紙くず又は 繊維くず	143		143		
	木くず	151		151		

＜地球温暖化係数＞

二酸化炭素 … 1 ・ 一酸化二窒素 … 310 ・ メタン … 21 ・ ハイドロフルオロカーボン … 1300

※ 1 1 L P Gの使用量を気体(m³)として把握しているため、1 m³=2. 07kg として換算しています。

＜参考＞ 地球温暖化対策の推進に関する法律，地球温暖化対策の推進に関する法律施行令，
電気事業者別排出係数公表，エコアクション21 地方公共団体向けガイドライン（2009 年版）

等

資料 2

八千代市の現況

1. 人口等

平成27年度の住民基本台帳による本市の人口等は次のとおりです。
(1)人 口：195,371人
(2)世帯数：84,858世帯
(3)面 積：51.39km²

2. 職員数

平成27年4月1日現在の職員数は、1,309人（特別職2人を含む）です。

3. 建物面積

平成27年4月1日現在の調査対象となる延床面積は次のとおりです。 ※12

(単位:m²)

施 設 名	面 積	施 設 名	面 積	
本庁舎	13,293	公民館(9)	5,290	
支所・連絡所(7)	923	図書館(4)	3,722	
保育園(8)・児童会館等(5)	8,829	学校給食センター(2)	7,622	
保健センター	1,978	上下水道局(浄水場等10か所)	9,229	
清掃センター	11,160	消防本部・消防署	6,561	
教育委員会庁舎	3,044	その他 ※13	13,933	合 計
小・中学校(33)	217,279	指定管理者制度導入施設※13	45,875	348,738

※12 小数点以下第1位を四捨五入しました。

※13 「その他」・「指定管理者制度導入」施設について

平成27年度	
その他	指定管理者制度導入施設
多文化交流センター	市民会館
市民活動サポートセンター	八千代台文化センター
市営霊園	勝田台文化センター
児童発達支援センター	市民体育館
障害者福祉センター	八千代台近隣公園小体育館
八千代台東南公共センター	福祉センター
文化伝承館	ふれあいプラザ
男女共同参画センター	勝田台中央公園小体育館
消費生活センター	八千代市知的障害者通所施設
郷土博物館	(第1, 2, 3福祉作業所)
少年自然の家	総合生涯学習プラザ
教育センター	総合グラウンド
適応支援センター	やちよ農業交流センター
青少年センター	ふるさとステーション
衛生センター	
ふれあいサロンやちよ東	
勝田台会館	
米寿荘	
若葉荘	
ホームヘルパー研修所	
高津長寿荘	
ファミリーサポートセンター	
青年館 (4)	
上高野多目的グラウンド	
「ガキ大将の森」キャンプ場	

人口と職員数の年度推移（人）

